

の だ
(株)野田 自然共生ファーム

都市近郊で乱開発の懸念が生じていた耕作放棄地を含む 90ha の大規模な谷津田（谷あい^{やっだ}の水田）空間を自然環境の豊かな場所として再生するため、耕作放棄地や周辺林地を取得して、農地や水路を復旧し保全管理するとともに、生きものと共生する米づくりを実践している。

こうして復旧した農地は、水田型市民農園としても活用し、地元小学生や都市住民との交流活動に取り組んでいる。



の だ
千葉県野田市



(株)野田自然共生ファームのスタッフ

【平成 22 年度 田園自然再生活動コンクール農林水産大臣賞受賞】

〔生物多様性の保全〕

谷津田での営農活動やふゆみず田んぼの取組、地元と(株)野田自然共生ファームのスタッフによるビオトープの創出など、田んぼとその周辺に生息する生きものを保全している。

〔洪水防止、土壌侵食防止、景観の保全〕

耕作放棄地を活用することで農地が維持され、これらの機能が発揮している。

〔体験学習と教育〕

田んぼでの田植えや稲刈り等の農作業体験などを通じ、農村の魅力や大切さを伝えている。



ふゆみず田んぼの様子

多くの参加者による田植え



小学生による「稲の生育観察」と「田んぼの生きもの調査」

江川地区の自然共生地域づくりの進め方



耕作放棄地の草刈

((株)野田自然共生ファーム)
<http://www.nodafarm.jp/>